

Feel the arts

伝国の杜だより

米沢市上杉博物館
置賜文化ホー儿

Spring 2015
Vol.27

特別展

国持大名上杉家

会期 二〇一五年四月二八日(土)～六月二日(日)
前期 四月二八日(土)～五月七日(日)
後期 五月三日(土)～六月二日(日)
休館日 五月七日(水)

国主

三年
大小姓
社人
中ノ名

馬守
綱京



大名行列絵図(部分)



原本展示

国宝 上杉洛中洛外図屏風

特別展にて 4月18日(土)～5月17日(日)

常設展にて 8月1日(土)～8月31日(月)

特別展 「国持大名 上杉家」

4/18(土)～6/21(日) 休館日：5/27(水)

●前期 4/18(土)～5/17(日) ●後期 5/23(土)～6/21(日)

●展示替 5/18(月)～5/22(金)

一般 620円(490円) 高大生400円(320円) 小中生 250円(200円)

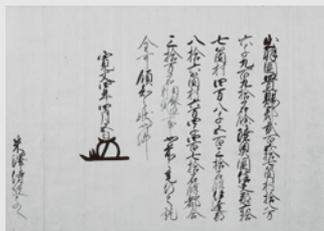
※()は20名以上の団体料金

※本展覧会は常設展示室と一体型ですので、この金額で全館ご覧いただけます。

「国持大名」とは江戸時代、1国ないし数郡からなる領知を治め、従四位下侍従以上の官位を保持している有力大名のこととされます。江戸幕府の大名編成の基準の一つでした。上杉家はこの国持大名に含まれていました。

江戸幕府は大名の編成に、領知の規模のみならず、将軍家との血縁関係や朝廷の任命を受ける官位など、複数の基準を用いていました。そして、そのような立場は江戸城の儀礼、控えの間、江戸市中における行列の編成など、目に見える形で表されていました。また、幕府は家ごとにさまざまな特権も与え、巧みに統制していたともいわれます。

この展覧会では、このような江戸時代の上杉家の社会的位置の一端を示す文化財を展示します。そして、江戸時代の社会の中での上杉家の存在意義を考えるきっかけの一つを提示したいと思います。



国宝上杉家文書「徳川家綱領知宛行状」
(米沢市上杉博物館)



橋松竹葵紋蒔絵角赤手箱
(米沢市上杉博物館)

主な展示資料

●前期

「江戸城登城風景図屏風」(国立歴史民俗博物館) 桜田門前に集う有力大名「泥絵圖帳(桜田上杉様)」(江戸東京博物館) 描かれた米沢藩江戸藩邸重要文化財「濃縹平絹直垂」(上杉神社) 国持大名の礼服 他

●後期

国宝上杉家文書「徳川将軍家御目見覚」(米沢市上杉博物館) 上杉家、元服の作法「茶弁当」(桜山神社) 許された特権「竹に雀紋七宝繫蒔絵台子」(仙台市博物館) 婚家で準備 他

関連事業

◆講演会

4/26(日)14:00～16:00 参加無料 定員120名
堀新氏(共立女子大学教授)「米沢藩上杉氏の官位と家格」

◆担当学芸員によるギャラリートーク

4/18(土)・5/17(日)・23日(土)・6/20日(土)
いずれも14:00～ 要入館料

米沢市上杉博物館アートコレクション

「悲喜交々のアート～まなざしの共有」

6/27(土)～7/20(月・祝) 休館日：なし

一般 200(160)円 高大生 100(80)円 小中生 50(40)円

当館では、米沢出身作家の作品(絵画、彫刻、工芸)をアートコレクションとして数多く収集しています。今回は、それらをより面白く、より深く鑑賞していただく展覧会です。

芸術作品には様々な感情が反映されます。制作者自身の意識はもちろん、生立ちや制作時の時代背景が直接的に表現されたり、色彩などに間接的に表れることもあります。

見る側の私たちにとっては、作品の好き嫌いや感情移入することが美術鑑賞の入口となり、子どもから大人まで主体的に作品と向き合い自分に引き寄せた鑑賞が可能になります。

作品に込められた「喜怒哀楽」を共有し、作者の制作意図や制作姿勢を発見することでより深く作品を感じていただける展覧会です。



橋貞雄「孫(ゆり籠)」
1955年 油彩・板
国画会第30回展

企画展

「昭和90年 昭和幻風景 造形作家 山本高樹ジオラマの世界」

7/25(土)～9/6(日) 休館日：8/26(水)

一般 410(320)円 高大生 300(240)円 小中生 200(160)円

協力：NHKサービスセンター文化事業部

昭和90年を迎える今年、失われた、あるいは失われつつある日本の町並みやそこに息づく人々の姿をNHK連続テレビ小説「梅ちゃん先生」のタイトルバックジオラマの制作者・山本高樹の人情とジオラマで再現します。

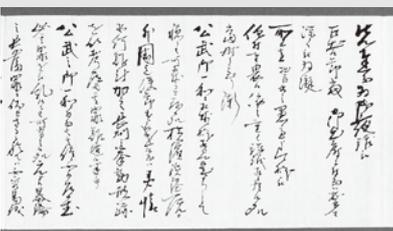
懐かしい情景を描く展示物を通して、当時の世界観、建築、風俗を紹介するとともに、当館収蔵の記録写真から昭和の米沢の暮らしをたどります。

昭和という時代を振り返ることで、現在の私たちの生活についても考えていきます。



「あの日の駄菓子屋」2006年

常設展示室 上杉文華館 年間テーマ 国宝「上杉家文書」にみる幕末の米沢藩



国宝「上杉家文書」を中心に、毎月展示資料を入れ替えながら、幕末の動乱期に向かう米沢藩上杉家の歴史をご紹介します。国宝「上杉本洛中洛外図屏風」(原本または複製)も常時展示しております。

国宝 上杉家文書「諸大夫奉呈書」(部分)

◇上杉鷹山亡き後は…
3/31(火)～4/27(月)

◇天保の飢饉
4/28(火)～5/26(火)

◇12代藩主上杉斉憲
5/28(木)～6/23(祝)

◇歌詠む心
6/25(木)～7/21(火)

◇軍制改革
7/23(木)～8/25(火)

◇文久三年、京都へ
8/27(木)～9/23(水・祝)

※「上杉文華館」の日程は8ページ参照

5/18(月)は「国際博物館の日」。どなたでも常設展示を無料でご覧いただけます。

教育普及事業
2015.4～2015.9

たいけん・はっけん・ものづくり



プレイショッパ

簡単な造形を通して
ものづくり・発想の
たのしさを味わおう!

マンスリー 造形体験メニュー

4月 ブルーノムナーリの
さまざまなかたち

5月 どうぶつおりがみ

6月 ブルーノ・ムナーリのみたての石

7月 色であそぼうスパッタリング

8月 ハニカムシートでムーミンファミリー

9月 ふしぎふしぎぐによっぴー



8月ハニカム

ほかにもむかしあそびや手わざがいっぱい!

無料で体験できます。

(毎週第4金曜日・ワークショップなどの開催日はおやすみです。)

募集制 ワークショッパ

※8ページもご覧ください

ナイトツアー ようこそ夜の博物館へ

「洛中洛外図をたのしむ」

国宝上杉本洛中洛外図屏風原本展示にあわせたワークショップ

5月8日(金) 19:00～21:00

対象:どなたでも 20名(中学生以下は保護者同伴)

参加費:500円 ※募集開始4/7(火)～

「おやさいはんこでMyランチョンマットをつくろう!」

5月23日(土) 10:00～11:30

対象:年少～年長児親子 20組

参加費:1人300円 ※募集開始4/21(火)～

「ブルーノ・ムナーリのアートとあそぼう 旅行のための彫刻をつくろう」

6月6日(土) 13:30～16:00

対象:小中学生親子 20組

参加費:1人300円 ※募集開始5/12(火)～



自由参加制 ワークショッパ

どなたでも参加できます。参加無料です。

「むかしむかしをきこう」

5月4日(月・祝)

6月20日(土)

7月11日(土)

8月1日(土)

9月23日(水・祝)

いずれも14:00～15:30

語り部:米沢とんと昔の会

「変わりかぶとに挑戦!」

5月5日(火・祝)

14:00～15:30

講師:愛の兜折り紙

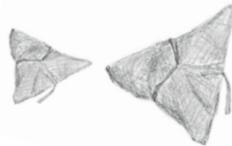
ボランティア会

「笹巻きっていいなあ…」

6月13日(土)

14:00～

(材料がなくなり次第終了)



ミュージアムスクール・ 出前授業

洛中洛外図屏風の
レプリカや郷土作
家の作品を教室で!
お気軽にご相談く
ださい。



*授業での事例はHPに掲載しています。

<http://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp/top.htm>

問合せ:教育普及担当 0238-26-8001



収蔵品

学芸ノートから

まつもとけもんじょ
松本家文書

- | | | | |
|------------|--------|--------------------|----|
| ① (天文19年カ) | 12月28日 | 松本右京亮宛長尾景虎(上杉謙信)書状 | 1通 |
| ② (永禄10年) | 4月2日 | 松本景繁ら3名宛上杉輝虎(謙信)書状 | 1通 |
| ③ (永禄12年) | 閏5月4日 | 松本景繁宛北条氏康書状 | 1通 |
| ④ (慶長3年) | 2月21日 | 直江兼続書状 | 1通 |
| ⑤ (慶長16年カ) | 9月23日 | 松本助兵衛宛直江重光(兼続)書状 | 1面 |
| ⑥ (年未詳) | 6月6日 | 三段崎賀右衛門宛直江景明書状 | 1通 |

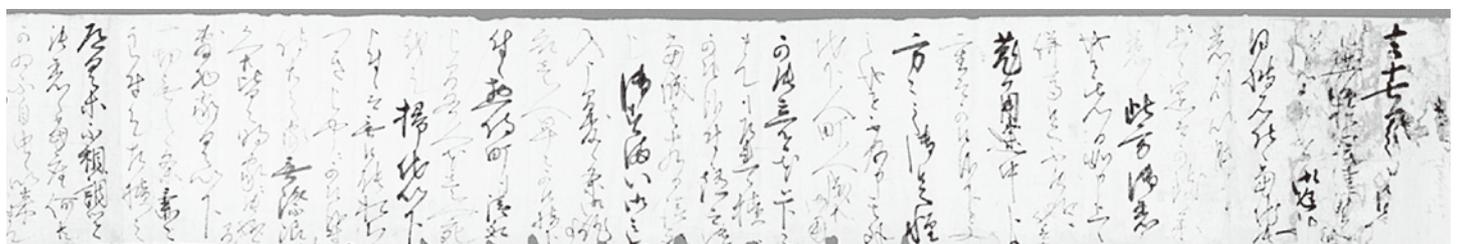
松本家文書は、与板組に属した米沢藩士松本家に伝来したもので、『上杉家御年譜 諸士略系譜』は、信州松本の出身で、上杉景勝の時代に上杉氏に属したことを記しています。このたびの資料群には、上杉謙信、直江兼続時代に遡っての文書が複数含まれています。

①②③⑤の文書は、写本や刊本で内容はすでに知られていましたが、その原本にあたります。松本景繁は、上杉謙信の家臣で上野国沼田城将(群馬県沼田市)でした。永禄12年(1569)正月以降、河田重親、上野家成とともに沼田三人衆と呼ばれ、上杉謙信と北条氏康との間で結ばれた越相同盟交渉でも活躍しました。

④の直江兼続書状は、これまで知られることのなかった新出資料です。

宛所は切断された可能性もありますが、上杉景勝の重臣で京都伏見にいた人物と考えられます。慶長3年(1598)春の会津移封に関わる内容で、兼続が景勝のもとにいる人物にさまざまな指示を出しています。景勝の住居を整備するための「御作事衆」の派遣依頼や、人がいないため早く来るよう景勝に披露してほしい旨など、長文の書状には越後から会津への国替えの様子と兼続の活動が認められています(写真)。

⑥の直江景明書状は若くして亡くなった兼続の嫡男景明の自筆書状と考えられ、短い生涯から残存例が少なく貴重です。家臣の三段崎賀右衛門に次次出雲守(氏秀)と謄本を仕立ててほしいと依頼しています。



(慶長3年)2月21日直江兼続書状(部分)

ホール催事案内(4月～9月) ▼

【記載の記号について】

- ★ 伝国の杜ファンクラブ会員割引あり
- ☆ 伝国の杜ファンクラブ会員先行予約あり

- ◎ 有料託児サービスあり(事前申込制)
- 未就学児入場可

かぜ か
風の香 狂言会 in 置賜 5/17(日)
14:00開演
★☆☆○

出演：野村万蔵(重要無形文化財総合指定)
能村晶人、山下浩一郎、河野佑紀



野村万蔵

野村万蔵率いる萬狂言一門による狂言二番。狂言は、日常的なエピソードが、無駄をはぶいたシンプルなセリフ劇となっており、予備知識がなくても楽しめることから、初めての方にもおすすめです。

Ticket

全席自由 高校生以上1,500円
(当日2,000円)
※中学生以下無料(整理券なし)
※5歳から入場可
伝国の杜FC会員
先行予約期間：4/8(水)～12(日)
一般発売日：4/16(木)
プレイガイド：D/O/E/K

Jazz Café Live 6/6(土)
～横澤徹(A.sax)カルテット～ 19:00開演
★☆☆○

出演：横澤徹(alto Sax)
大村武司(Piano)
マッシュ櫻井(Bass)
渋谷光晴(Drums)

山形・仙台を主な拠点とするアルトサクソプレイヤーの横澤徹(長井市)がリーダーを務めます。ミュージアム・カフェを会場に松が岬公園の夜景を眺めながらお楽しみください。

Ticket

全席自由 1,000円(当日1,200円)
※未就学児は入場不可
伝国の杜FC会員
先行予約期間：4/8(水)～12(日)
一般発売日：4/16(木)
プレイガイド：D



横澤徹

五大路子主演 6/27(土)★
奇跡の歌姫『渡辺はま子』 昼公演 13:30開演 ☆
夜公演 18:30開演 ○

主催：米沢上杉文化振興財団・米沢市・米沢市教育委員会



五大路子

戦時中からヒット曲を歌った横浜生まれの歌手「渡辺はま子」は、抑留先のフィリピンの刑務所で終戦後も忘れ去られようとしていた100名を超える日本人たちを救おうと動きます。引揚船が着いた港町横浜に、今も語り継がれる戦争の記憶を、米沢市おしょうしな観光大使の女優・五大路子主演で舞台化。



Ticket

全席自由 3,000円
(当日3,500円)
※未就学児は入場不可
伝国の杜FC会員先行予約期間：4/8(水)～12(日)
一般発売日：4/16(木)
プレイガイド：D/O/E/K

山形交響楽団 7/26(日)
ユアタウンコンサート米沢演奏会 16:00開演
★☆☆○

主催：山形交響楽協会・米沢上杉文化振興財団・米沢市教育委員会
出演：大井剛史(指揮)長尾春花(Violin)山形交響楽団(管弦楽)



大井剛史



長尾春花

シューベルト/イタリア風序曲 八長調 D.591
パガニーニ/ヴァイオリン協奏曲 第2番 口短調 op.7
ブラームス/交響曲 第2番 二長調 op.73

Ticket

指定席 4,000円 自由席 3,000円 自由学生席 1,500円
(当日各500円増)
※未就学児は入場不可
伝国の杜FC会員先行予約期間：4/22(水)～26(日)
一般発売日：4/30(木)
プレイガイド：D/O/E/Y/A/K

Ticket チケット購入方法

(1)伝国の杜で
◇土・日・祝日を含め開館日の9時から17時まで取り扱いをしております。
発売初日も9時からご購入いただけます。
◇事務室での購入か、電話予約が可能です。予約後は1週間以内に事務室で引換をするか、郵便振替をお願いします。

(2)プレイガイドで
◇公演ごとに決められたプレイガイドで、各店舗の営業時間内に取り扱い窓口でご購入いただけます。
◇主催者の都合により販売期間内にプレイガイドでの取り扱いを終了する場合がありますので、予めご了承ください。

※購入後は主催者の都合で公演が中止となる場合を除き、払い戻しできませんのでご注意ください。

託児サービス 観たい公演をおきらめなくても
いいサービスがあります

お子さま連れでも安心♪
ぜひご利用ください!

■利用料 1,000円
■対象 6か月以上から
小学校入学前まで
※要事前申し込み

【プレイガイド】※公演により異なります

D 伝国の杜 O 大沼米沢店 E イオン米沢店
Y 米沢楽器店 A 音楽アズム館 K こまつ書店堀川町店

お問い合わせは伝国の杜まで
0238-26-2666(9:00~17:00担当直通)

※掲載の内容は変更となる場合があります。

平成27年度 山形県能楽の祭典

9/13(日)
10:00開演予定

主催：米沢上杉文化振興財団・山形県能楽協会



国民文化祭の開催を機にスタートした「能楽の祭典」では、県内各地から観世流、宝生流、喜多流、金剛流の能楽愛好団体から参加者を募り、発表することで研さんと交流を深めています。



また、地元米沢を拠点に活動することも狂言クラブも、和泉流狂言、小舞を披露する予定です。空気浮上式移動能舞台をホールに移動し、能楽堂のスタイルでお楽しみください。

これまでの公演から

入場無料

会場：ホール(能舞台)
(どなたでも自由に入場いただけます)

おきたまの秋空に響け！ 吹奏楽の日コンサート2015

10/4(日)
10:00開演予定

主催：米沢上杉文化振興財団・米沢市教育委員会・
置賜文化フォーラム・置賜地区吹奏楽連盟



国民文化祭を機に地域に定着している吹奏楽の祭典。出演団体は置賜各地から大小さまざまな団体が集います。ホールでの内奏は、ときに息遣いも客席に届くほどの緊張感ある雰囲気醍醐味。ピロティでの庭奏は、秋空に向かって高らかに歌い上げる吹奏楽のサウンドを、演奏者とお客様が一緒にたのしむ雰囲気が生まれます。



これまでの公演から

まだの方はぜひ一度ご来場

入場無料

内奏会場：ホール 庭奏会場：屋外ピロティ
(どなたでも自由に入場いただけます)

永井愛 作・演出 二兎社「書く女」

2016/2/9(火) 18:30開演予定
★☆☆◎



黒木華



平岳大



木野花

Ticket

全席指定 6,000円(予定)

※未就学児は入場不可

伝国の杜FC会員先行予約期間：11/11(水)~15(日)

一般発売日：11/19(木)

プレイガイド：D/O/E/K

開演時間、入場料については変更となる場合があります。

詳細は「伝国の杜だより」やホームページ等で発表します。

わずか24年の生涯で『たけくらべ』『にごりえ』などの名作を残し、日本女性初の職業作家として名を成した樋口一葉の半生を舞台化。

2006年に東京・世田谷パブリックシアターで初演し、主演の寺島しのぶが読売演劇大賞(最優秀女優賞)、朝日舞台芸術賞(舞台芸術賞)などに輝きました。

9年半ぶりの再演となる今回、樋口一葉役に挑戦するのは

黒木華。映画『小さいうち』で昨年のベルリン国際映画祭最優秀女優賞(銀熊賞)を受賞した、今最も注目される若手女優です。さらに、一葉の小説の師であり、恋の相手でもある半井桃水に平岳大、一葉の母には木野花が扮します。

劇団「二兎社」を主宰し日本の演劇界を代表する劇作家・永井愛の名作。どうぞご期待ください!!

こども狂言クラブ



発表の様子

随時入会可

置賜文化ホールでは、地域にゆかりある日本の伝統文化「能楽」を継承していくため、こども狂言の稽古、発表に取り組んでいます。小中高生が能舞台での所作を身につけ、狂言独特の発声を学ぶため、和泉流萬狂言の一門による指導のもと、一年を通して活動をしています。

平成27年度 年間活動計画(予定)

4月下旬 新メンバー募集・新年度けいご始め

5月4日 上杉まつり さくらに舞う会

7月18日 置賜演劇ネットワーク公演

9月5日 山形県民芸術祭開幕式

9月13日 山形県能楽の祭典

12月中旬 稽古おさめ会

2月13日 上杉雪灯籠まつり 雪に舞う会

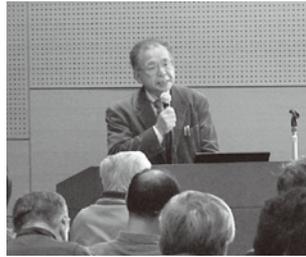
3月下旬 こども狂言クラブ春休み発表会 ほか

その他事業も続々開催決定!

- Jazz Café Live 夏
- Jazz Café Live 秋
- スタインウェイ・ピアノ開放デー & 避難訓練コンサート
- 親子でたのしむ音楽会
- 米沢市上杉博物館特別展 「米沢藩医家の系譜」連携公演

■11月16日(日)
特別展「置賜の山岳信仰」
講演会

神奈川大学教授の佐野賢治氏に、「飯豊山信仰と御行屋～大人になることの意味～」と題してお話いただきました。現代的な意義を含め、身近な山々への信仰を見直す機会となりました。



■12月8日(月)
金剛能米沢公演
「小鍛冶白頭」「樋の酒」

金剛流若宗家の金剛龍謹氏と狂言師の野村萬斎氏などによる能・狂言。稲荷明神の化身のダイナミックな舞や、樋を使いなんとかしてお酒を飲もうとする太郎冠者のユーモラスな動きに魅了されま



■12月6日(土)
生誕100年 彫刻家 桜井祐一展
オープニングギャラリートーク

生誕100年展を記念して桜井祐一次男の桜井直樹氏、彫刻家峯田敏郎氏、桜井祐一研究家佐藤繁氏をお招きし、ギャラリートークが開催されました。多くの桜井ファンの中、彫刻家としての制作姿勢や制作の様子を息子、同業者、研究者の3つの視点からお話いただき、彫刻の奥深さを発見したひとときでした。



■12月18日(木)
シングフォニカー
クリスマスコンサート

ドイツの名門、シングフォニカーのコンサート。美しい男声合唱のハーモニーとユーモアあふれる演出で、往年のクリスマスソングから昨年大ヒットした洋楽「ハッピー」までを披露。冬の米沢に癒しの音楽が響きわたりました。



活動中、募集中!

伝国の杜 サポーター



広報サポーターは、昨年度9回の発送作業をサポート。主催事業のチラシやポスターはほぼ毎月発行され、数種類の大量のチラシを仕分けすることがあります。そんなときはまさに縁の下で力持ち。効率よく作業するため

インフォメーションサポーターは雪灯籠まつり会場となった伝国の杜で、観光客のご案内をしました。いつ何を尋ねられるかわかりませんが、雪灯籠まつりの今昔、地産品の啓翁桜、米沢市マスコットキャラクター等を紹介したりと、会場を賑わす多様な情報をお伝えしました。



自分をいかせる文化ボランティア 「伝国の杜サポーター」のお問合せはサポーター担当まで

米沢藩の名医、華麗なる人脈
『米沢藩医堀内家文書』を刊行します

米沢市上杉博物館では、米沢市医師会とともに、米沢藩医堀内家に伝来した古文書の資料集を刊行します。堀内家歴代のなかでも、堀内素堂は日本で初めて西洋の小児医学書を翻訳、『幼々精義』として刊行したことで有名です。

堀内家に伝来した文書は江戸時代の中頃から明治時代初期まで計314点。その全文を活字化し、別冊で約200点のカラー写真を掲載します。片桐一男氏(青山学院大学名誉教授)による解説付きで、直江兼統の医療知識、上杉鷹山時代の医師育成策など、米沢の医学史を知ることができます。

古文書に登場する人物は、杉田玄白、大槻玄沢、坪井信道といった全国レベルの名医、全国各地の藩医、山形県内や米沢藩内の町・村の医者など200名以上。治療法の情報、詩文や贈答品から、堀内家をめぐる多彩な交流がうかがえます。

本書は当館や県内の主な図書館などでご覧いただけます。

なお古文書の原本は、今年9月に開催予定の特別展「米沢藩 医家の系譜」にて展示(一部)します。

アートコレクション
モール展示

Uesugi Museum Art Collection

総合案内前とカフェでは、当館アートコレクションを定期的に入れ替えながら展示しています。ご来館の際は是非ご覧ください。

*合わせて館長室の作品も入れ替えています。
*展示作品は都合により変更になる場合があります。



桜井祐一彫刻の展示の様子

もっと楽しむ!
伝国の杜
ファンクラブ

(年会費)

- 一般会員 2,500円
- 学生会員 1,000円
- ジュニア会員 500円

会員期間は4月1日
～翌年の3月末日までです。

会員
特典

NEW

- 会員証の提示で米沢市上杉博物館の常設展示室・企画展示室に何度でも自由に入館できます。(同伴者1人は団体割引)
- 置賜文化ホール自主事業チケットの先行予約・割引販売(会員1人につき2枚まで・一部公演のぞく)
- 募集制ワークショップ1回無料券の進呈
- 「伝国の杜だより」事業ちらし、ファンクラブ会報の送付(年5回程度)
- ファンクラブ会員向けの講座・イベントへの参加(年2回程度)
- ミュージアムショップで展覧会図録・オリジナル商品10%割引
- ミュージアムカフェでの10%割引(同伴者3人まで)

割引率
UP!!

今年度から、会員特典が
さらにお得になりました!

使いこなそう、ファンクラブ特典!

例えば、こんなにお得…

博物館大好き!!
一般会員
Aさんの場合



- 博物館展覧会全部行きたい! ……→ 3,700円かかるところが…!!
- 図録2冊購入 ……→ 432円分(通常より432円引き)
(1冊税抜2,000円として)
- 募集制ワークショップに参加したい! …→ 500円分(参加費が無料)
- 博物館に行ったらカフェでしょ♪ ……→ カフェで毎回ケーキセット注文したら…
576円分(通常より576円引き)

特典総額 5,208円

2,708円もお得!!

なんでも興味しんしん小学生
ジュニア会員
Bちゃんの場合



- コレクショントーク大好き! ……→ 1,200円かかるところが…!!
(常設展示室の上杉文華館に毎月入館)
- 夏休みはワークショップで工作体験♪ ……→ 500円分(参加費が無料)
- コンサートにも行きたいな～ ……→ 150円分(通常より150円引き)
(1枚1,500円のチケットの場合)
さらに先行予約で
良い席をGET!!

特典総額 1,850円

1,350円もお得!!



座の文化伝承館 自主事業

蔵展示
シュルレアリスト
浜田浜雄の貴重書
コレクション

9/16(水)～9/28(月)
9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館日:9/22(火)

画家浜田浜雄は、1915年(大正4)米沢市に生まれました。戦前は、シュルレアリスム(超現実主義)の画家として、戦後は、幅広いデザインの仕事で活躍しました。今年12月には、浜田の生誕100年展が上杉博物館で開催されます。生誕100年展を前に浜田の制作の原動力の一部ともなった貴重な書籍コレクションを初公開します。



芸術関連の貴重な洋書



亡くなるまで過ごした浜田の原宿のアトリエ

第25回 市民茶会

6/21(日)
10:30～15:00

お菓子がなくなり次第、終了となります。
参加無料(要茶券) 靴下・ハンカチ持参
茶券は5/7(木)から座の文化伝承館、米沢市役所総合受付、伝国の杜で配布開始

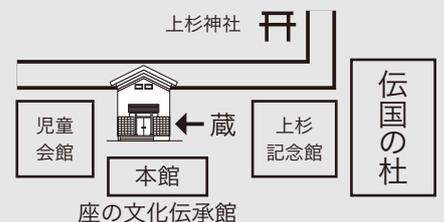
市民茶会は、茶道の薄茶席を無料で体験することができます。毎年多くの方で賑わっており、初めての方には茶道連合会会員がお茶のいただき方を解説して和菓子と抹茶をいただきます。受付順となり、混雑時は待ち時間がございますので、あらかじめご了承ください。

- | | | |
|-----|-------|-----------------------|
| 1号室 | 玉川遠州流 | 佐藤松彩先生 |
| 2号室 | 表千家 | 安部宗朋先生 |
| 静山庵 | 裏千家 | 藤田宗宥先生(静山庵は拝見のみとなります) |



座の文化伝承館のご案内

米沢市座の文化伝承館は、平成2年に上杉家16代当主隆憲氏の旧宅を米沢市が譲り受け、和風文化の活動にふさわしい建物として内部を改造したものです。座の文化伝承館は一般の方もご利用いただけます。お茶会・お話し会・展覧会・碁・将棋・謡・俳句・琴などにぜひご利用ください(有料)。



	展覧会	教育普及事業	ホール
	G: ギャラリートーク (企画展示室展示解説) C: コレクショントーク (常設展示室展示解説) 講: 講演会・講座	○: 自由参加制ワークショップ(申込不要) ■: 募集制ワークショップ(要事前申込)	伝国の杜子ども狂言クラブ 毎月2回の稽古風景も公開中 詳しくはお問合せください
4	企画展示室 4/18(土) 特別展 ↓ 「国持大名上杉家」 6/21(日) 休館日: 5/27(水) 前期...4/18(土)~5/17(日) 後期...5/23(土)~6/21(日)	常設展示室 上杉文華館 ◇テーマ 3/31~4/27 ◇上杉鷹山亡き後は... C 4/4(土)	5/17(日) 14:00 開演 風の香狂言会 in 置賜
5	4/26(日) 14:00 講演会 「米沢藩上杉氏の官位と家格」 共立女子大学教授 堀 新氏	4/28~5/26 ◇天保の飢饉 C 5/9(土)	6/6(土) 19:00 開演 Jazz Café Live ~横澤徹カルテット~
6	5/5(火・祝) 子どもの日 小中高生 入館無料	5/18(月) 国際博物館の日 常設展無料	6/27(土) 昼 13:30 開演 夜 18:30 開演 五大路子主演 奇跡の歌姫「渡辺はま子」
7	特別展 「国持大名上杉家」ギャラリートーク 4/18(土) 14:00 展示解説 5/17(日) 14:00 展示解説 5/23(土) 14:00 展示解説 6/20(土) 14:00 展示解説	5/28~6/23 ◇歌詠む心 C 5/30(土)	7/26(日) 16:00 開演 山形交響楽団 ユアタウンコンサート米沢演奏会
8	6/27(土) ↓ 7/20(月・祝) 米沢市上杉博物館アートコレクション 「悲喜交々のアート ~まなざしの共有~」	6/25~7/21 ◇12代藩主上杉斉憲 C 6/28(日)	
9	7/25(土) 企画展 ↓ 9/6(日) 「昭和90年 昭和幻風景 造形作家 山本高樹 ジオラマの世界」 休館日: 8/26(水)	7/23~8/25 ◇軍制改革 C 7/26(日)	
		8/27~9/23 ◇文久三年、京都へ C 8/29(土)	
		○6/13(土) 14:00 笹巻きっていいなあ... ■7/5(日) 10:00~16:00 和の時間 型染入門~用の美をつくる ○7/11(土) 14:00~15:30 むかしむかしをきこう② ■7/19(日) 10:00~16:00 消しゴムはんこで夏気分II ○8/1(土) 14:00~15:30 むかしむかしをきこう③ ■8/6(木) 10:00~16:00 名画にチャレンジ!【ゴッホ編】 ■8/7(金) 10:00~12:00 スポットでにじみ絵あそび! ■8/8(土) 10:00~16:00 ちっちゃなスイーツ デコレーション ■8/9(日) 13:30~16:00 切り絵のスタンドグラス ○9/23(水・祝) 14:00~15:30 むかしむかしをきこう④	

国宝「上杉本洛中洛外図屏風」

室町時代 狩野永徳筆(部分: 右隻第1扇)

京都駅近くの東寺と国宝の五重塔が描かれています。五重塔の下三重は金雲に覆われ、上部の二重に相輪がつきでています。修理以前は表装に隠れていた右端の風鐸が見えるようになりました。

東寺の宝蔵に伝わった古文書群「東寺百合文書」(京都府立総合資料館保管)2万点余は、平成9年(1997)国宝に指定されました。



◆利用案内◆

※休館日等は管理の都合上変更する場合がありますので詳細はお問合せ下さい。

〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1
0238-26-8000(代(公財)米沢上杉文化振興財団)
0238-26-2660(FAX)
0238-26-8001(米沢市上杉博物館)
0238-26-2666(置賜文化ホール/チケット・施設利用)
ホームページ <http://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>
ブログ <http://samidare.jp/denkoku>

(公財)米沢上杉文化振興財団ホームページ
<http://uesugizaidan.or.jp/>



博物館開館時間: 9:00~17:00(入館は16:30まで)
博物館休館日: 4月~11月 第4水曜日(休日の場合その直後の平日)
12月~3月 毎週月曜日(休日の場合その直後の平日)
年末(今年度は12/26~12/31)
※年始 1/1~1/3は休まず開館します。
ホール休館日: 毎週月曜日/年末年始(休日の場合その直後の平日)
博物館入館料: 常設展 一般410(320) 高大生200(150) 小中生100(60)

※4月1日より
()は20名以上の団体料金 ※特別展・企画展は別途

「伝国の杜」の「伝国」という言葉は、米沢藩9代藩主上杉鷹山が、天明5年(1785)、上杉治広に家督を譲る際に藩主の心得として与えた「伝国の辞」に由来するものです。